

世界遺産

北海道・北東北の縄文遺跡群

Jomon Prehistoric Sites in Northern Japan

令和3年7月27日18時51分、第44回世界遺産委員会
拡大会合（中国福州市/オンライン開催）において、
世界遺産一覧表への記載が決定

特別史跡指定 2000（平成12）年 11月24日

三内丸山遺跡

工事名称

特別史跡三内丸山遺跡史跡整備工事（環状配石墓等）

SLソイルサンド舗装（土系舗装）による各墓表層部分

の舗装材・工法にて採用いただきました（令和5年2月18日～打設開始）



SLソイルサンド舗装

施工は、令和5年2月の青森県では厳しい雪のシーズン中に行う土系舗装の打設は熟練した技術・知識及びこの工法を十分理解して臨もうとする現場の関係者の方々の気持ちがひしひしと伝わってきました。

東北人の冬の現場に辛抱強く向き合う姿勢をまざまざと見せていただきました。



土系舗装は雪国の寒さに弱いと思われる人もいらっしゃると思いますが、これは打設する際の材料への水分量や丁寧な混練によって、極寒の地であっても凍害の影響に耐え長い年月をかけて風化し土の風合いを出すバランスのとれた工法です。地の土の色を加味し管理者と現場関係者が色の調整や調合について時間をかけて慎重に検討協議を行った内容だと思われます。（素晴らしい色の調合です）

このような重要史跡に於いて色を決定し調合することは一番難しい作業です。色については周囲の環境状況と調和させて以前からそこに存在している自然な感じを得られれば最高です。

三内丸山遺跡は冬のまっただ中とてもきれいな雪化粧ですが春がもうすぐそこまで近づきたくさんの来場（見学）者に見ていただけることを弊社は楽しみにしております。世界遺産の一部に採用していただいた喜びと栄誉を強く感じております。



最後に

弊社は地元請負会社（施工会社）の方々へ技術指導及び材料性状の説明を実施し工法内容をご理解いただき安心して取り組んでいただいております。

日本の歴史文化を後世につなぐ

SLソイルサンド舗装

株式会社 SL化学研究所

積算・広報資料提供部

〒713-8112 岡山県倉敷市玉島陶5450番地

TEL086-525-1101 FAX086-525-1102